

2011 年 8 月 30 日

株式会社プライムプレイス  
三菱UFJニコス株式会社

## 福岡・天神のファッションビル「VIORO(ヴィオロ)」で、 9月1日から銀聯カード決済サービス開始！

～ 中国人観光客の来店増に期待、全57テナントで一斉に取り扱いスタート！～

株式会社プライムプレイス(東京都中央区、和泉晃社長、以下プライムプレイス)と三菱UFJニコス株式会社(東京都千代田区、和田哲哉社長、以下三菱UFJニコス)は、プライムプレイスが管理・運営する商業施設「VIORO(ヴィオロ)」(福岡市)で9月1日から銀聯カード決済サービスを開始します。

「VIORO(ヴィオロ)」は、地上7階・地下2階からなり、衣料・雑貨・レストランなど57の専門店が出店、感度の高い女性層の集客に注力し、今や天神地区のシンボリック的存在となっています。プライムプレイスは本年9月からの中国人向け個人観光ビザの発給要件における追加緩和などで、福岡を訪れる中国人観光客が一段と増加すると見込み、中国を中心に約26億枚発行されている“銀聯ブランド”のデビットカード／クレジットカードの取り扱いで、今般、三菱UFJニコスとの提携に至ったものです。

一方、三菱UFJニコスは平成22年10月に銀聯カードの加盟店業務を開始して以来、商業施設やホテル、病院、鉄道など広範に加盟化を推し進めています。今回の提携はその一環で、銀聯カードの売上精算業務を担うものです。

なお、両社では本決済サービス導入により、「VIORO(ヴィオロ)」の各テナントの売上拡大に寄与できるものと期待、初年度500件の取り扱いを見込んでいるものです。

以上

### <ご参考:中国銀聯について>

中国銀聯は2002年に中国人民銀行(同国中央銀行)主導により設立。現在、同国内で唯一のATM(現金自動預払い機)網とデビット／クレジット決済網を有し、同国の“社会的インフラ”と呼ぶに相応しい役割を担っています。デビット／クレジット決済網は、同国内に約262万店、国外に約112万店の銀聯加盟店から成り、世界規模で約370万店に至ります。また、“銀聯ブランド”のカード発行枚数は約26億枚に達しています。 ※数値は2011年6月現在